

# かんこおどり

お問い合わせ先  
津市教育委員会・生涯学習課  
059-229-3251



かんこ踊りは各地に伝わるが、今回は美里町のもを紹介する。江戸時代から、五穀豊穡（ごこくほうじょう）と家内安全等の願いを込めて奉納される郷土芸能。津市無形民俗文化財にも指定されている。

北長野細野、南長野、桂畑の3地区で行われ、「シデ」と呼ばれる、高さ約2.5メートルの大きく開いた花をかたどった飾りを背負う衣装が特徴。  
8月15日、北長野祇園おどりは、昼は長野神社で宮踊り、夜は常照寺で寺踊りを、南長野祇園おどりは南長野生活改善センターで奉納。同24日の地藏盆の日に、桂畑地蔵おどりは洞雲寺の子安観音に奉納される。3地区それぞれのおどりを味わってみては？



# 矢頭の大杉

お問い合わせ先  
津市教育委員会事務局一志事務所  
059-293-3013



一志町波瀬の矢頭の中宮と言われる「波て（はて）神社」の奥社にそびえる巨木。1953年に県天然記念物に指定、神木として保護されている。樹齢1千年以上、高さ約40メートル、根の周り約20メートル。空に向かって

真っ直ぐに伸びた姿は一志のシンボルと言ってもよいだろう。大杉があるのは矢頭山の中腹あたり。この山は、文武（もんむ）天皇の時代、修験道の開祖とされる役小角（えんのおづぬ）が開いたという霊山だが、今では登山を楽しむに大勢の人が訪れる。また大杉の周辺は、「矢頭中宮公園キャンプ場」として、夏場には家族連れなどでにぎわう。この夏、レジャーも兼ねて、出かけてみては？



青山高原の麓  
自然に囲まれた温泉で癒しのひとときを  
**猪の倉温泉**

肌になめらかな湯ざわり「美人の湯」この泉質が、何度でも訪れたい魅力の津市白山町の「猪の倉温泉」  
県内はもちろん、関西圏からのリピーターも多く、日帰り温泉施設「しらさぎ苑」には月平均のべ1万5,6千人が訪れるという。山の上の風車が見える露天風呂も猪の倉温泉ならではの景色と好評となっている。  
宿泊施設「ふよう荘」では、ゆっくり「美人の湯」につかり、旬の地場食材を使った食事を楽しめる。自然の中で穏やかな時間が過ごせるこちらもリピーターを惹きつけてやまない。



## しらさぎ苑

- 営業時間/10:00~21:00 (入浴受付20:00)
- 定休日/毎週水曜日
- 入浴料/大人600円、子ども(3歳以上小学生以下)300円
- 回数券/6枚綴り3,000円・12枚綴り6,000円
- レストラン営業時間/オープン11:00
- ラストオーダー/19:30
- 日帰りお食事コース(入浴料+タオル付)有り
- お問合せ/電話:059-262-4126 (定休日水曜日)

## ふよう荘

- 宿泊料金/1泊2食付、平日9,600円~14,500円、土・祝前日11,200円~16,000円(入浴税・サービス料・税込み)
- ※特別割増料金の期間有り
- チェックイン/14:00 ■チェックアウト/10:00
- 日帰りお食事コース(入浴税+サービス料+税込み)有り
- お問合せ/電話059-262-5888



## 猪の倉温泉 あれこれ情報

### 「花しょうぶ園」開園 今年開園したばかりの「花しょうぶ園」

岡田泰典副支配人は「紫や白の花しょうぶ約6000株を植えました。梅雨明け頃まで楽しんでもらえるのでは。」と嬉しそうに目を細めた。6月15日には花しょうぶ園まつりも初開催した。

また敷地内にはたくさんのあじさいも植えられ、散歩する人々の目を楽しませている。



### 「源泉クリーム」人気です!

ボディソープに続く第二弾商品の「源泉クリーム」(90g、2,400円) 温泉水を使った無香料・無着色のなめらかな肌ざわりの全身クリーム。小さなお子様を持つご家庭から、年配の方まで幅広い層から支持される人気商品。「お肌しっとり源泉ボディソープ」と共に売店にて好評発売中。



### 湯上り後にいかが! あいすくりん&ソフトクリーム

しらさぎ苑で湯上り後の人気商品「土佐のプレミアムアイスクリン」と丹波篠山の「黒豆ソフト」。高知県外では初出店の「土佐のプレミアムアイスクリン」ゆず、しょうがなど7種類のフレーバーがさっぱりと味わえると大人気。



### 8月23日夏祭り開催

毎年人気の夏祭り。美杉の手筒花火や白山の轟太鼓、津のよさこいが披露される。売店なども出て、賑やかな一日となりそう。